

## 平成 29 年度は鬼剣舞を深めます

平成 29 年度は北上が誇る民俗芸能「鬼剣舞」に関する展示や事業を企画しています。春の特別展では「収蔵資料展～剣舞編」と題し、当館で収蔵する鬼剣舞の資料をまとめて公開します。また冬には、かつての鬼剣舞の姿から子どもたちの“なりきり鬼剣舞”写真まで幅広く募集し公開する企画展「鬼剣舞写真帖」を準備中です。

恒例となった「芸能公演」も今年は少々工夫をこらし、鬼剣舞が地域の人々の暮らしと密接に結び付いてきたものであることをご紹介できるよう、保存会の皆さんと思案中です。初めて訪れた方はもちろん、何度もご来館いただいた方にも新しい発見があるよう取り組んでいきますのでどうぞお楽しみに。

## 鬼の館平成 28 年度下半期をふりかえって

### 企画展「津々浦々、鬼の国ニッポン」

下半期は企画展「津々浦々、鬼の国ニッポン」を開催しました。これは、希望郷いわて国体・いわて大会で全国から選手や関係者が集まることにちなみ、全国各地の鬼をご紹介しますものでした。

仮面や絵画のほか各地銘菓の包装紙や酒の銘柄になった鬼なども展示。恐ろしげな表情は共通していますが、各地の特徴を反映した鬼の数々をご紹介しますことができました。また、館蔵の鬼剣舞面も一堂に展示。鬼住む誇り北上市をPRしました。



反間で大地を清める鬼剣舞

### 国体関連

希望郷いわて国体と東日本大震災の復興状況視察のため本県を訪問された常陸宮妃華子さまが、その日程の途中で鬼の館を御見学され、当館の後藤学芸員の説明を受けながら日本の鬼、世界の鬼や鬼剣舞の由来や装束の事など熱心に鑑賞されました。鬼の館には過去にも平成 11 年岩手インターハイの時に皇太子さま、雅子さまが訪れた経緯があり、皇族の訪問は 2 度目となりました。その他、国体期間中に特別公演も併せ 8 回の芸能公演を行い、多くのお客様にご覧いただきました。



いわて大会期間中の芸能公演には手話通訳さんが

### 究竟の地岩崎鬼剣舞の一年

映画「究竟の地岩崎鬼剣舞の一年」上映会&三宅監督の語りを、12月17日に開催し、市内外から50名ほどの来館者がありました。これは、NHK文化センターと北上市教育委員会の共催で実施したもので、今回が初の企画となりました。

当日は、東京から三宅流監督をお招きし、映画鑑賞後に視聴者から質問を受けるなど岩崎鬼剣舞を1年追い続けた感想や撮影秘話なども披露していただきました。

NHK文化センター 平成28年10月期 特別講座

#### 映画『究竟の地 岩崎鬼剣舞の一年』 上映会 & 三宅監督の語り



岩手県北上市に1300年続く伝統芸能「鬼剣舞」。その歴史といわれる岩崎地区で『岩崎鬼剣舞』に打ち込む人々の一年を追い続けたドキュメンタリー。生活に根ざした芸能のありかた、その地域共同体のありかたは、まさに息づき絶たぬ『舞衣技術継承』での理想を体現しているかのようだ。その姿は共同体を失いつつある我々に多くの問題を投げかける。この地に根々と受け継がれてきた芸能の力、人との繋がりが、その強さはどこからなのか――。

映画監督 三宅 流  
12月17日(土)14:00~16:40  
会員 1,944円 一般 2,376円  
会場/北上市立 鬼の館  
北上市和賀町岩崎16地割131番地 TEL0197-73-8488  
■共催/北上市教育委員会

三宅 流(みやけながる)プロフィール  
映画監督。1974年生まれ。多摩美術大学卒業。身体性を追求した実験映画制作、国内外の映画祭に参加。伝統芸能とそれが生づくコミュニティ、夜間におけるコミュニケーションと身体性のあり方を探る。主な作品は『白日』、『恋灯』、『朱鷺湖-製作中「トキ」の誕生』、『踊る人-監演時・津軽津波の地獄』など。

◆お申込みは…NHK文化センター北上教室  
TEL 0197-61-2033

ポスターより抜粋

### 冬休みワークショップ

冬休みワークショップは市内小学生を対象に1月13日に「鬼ッズチェア作り」を行いました。鬼ッズチェアは子ども用の木製の椅子ですが、岩手県北上地区技能士会さんの指導により、カナヅチやノコギリ、電動ドライバーなど実際の道具を使用して作成する本格的なもの。背もたれには技能士会さんが入れてくれたオリジナルの鬼が焼印されています。普段触れることのない道具におっかなびっくりの子ども達でしたが、初めての体験に目を輝かせながらそれぞれ完成させました。



鬼ッズチェア完成!

## 鬼っこわんぱく講座「鬼剣舞体験」

毎年恒例となっている冬期鬼っこわんぱく講座「鬼剣舞体験」が開講。今年は、市内外の3才児から小学校5年生までの23名の子ども達が参加。開講初日はお面作りから入り、岩崎鬼剣舞保存会の指導の下「刀剣舞の狂い」を毎週末全5回練習し、福豆鬼節分会は全員休むことなく鬼剣舞の衣装を身に付け、凛々しく堂々と踊りました。閉講式では、受講生を代表して5才の豊田将太郎君が修了書を受け取り、黒沢尻北小学校2年の磯千鶴ちゃんが謝辞を述べ、冬期わんぱく講座を閉講しました。



上手に踊れたね♪

## 鬼学講座

今年度は冬の開催となった鬼学講座。「暮らしと民俗芸能」をテーマに、徹底したフィールドワークから民俗芸能と私たちの暮らしのつながりについてご紹介いただきました。第2回講座の講師である阿部武司さんは、民俗芸能を記録保存する業務に長く携わっている中で、芸能の中に鬼が頻繁に登場することを指摘。非日常的な存在であり、悪を演じることも悪を調伏することもある両義性がある一方、踊り手はその中で自己を解放することもできると紹介しました。



様々な事例を紹介してくださった阿部先生

## 福豆鬼節分会

福豆鬼節分会は2月5日、当館で開催しました。当日は天候に恵まれ、延べ5,000人の来場者でにぎわいました。岩崎地区青年会による木ボラや庭田植えなどの習俗儀礼を行ったあと、イベントのメインともいえる豆まきをしました。「福はうち、鬼もうち」の掛け声は当館ならではの、これにちなんで今年は鬼が登場し、鬼も豆をまきました。おみこしに担がれた鬼の登場に会場は大盛り上がりでした。

毎年人気の恵方巻きづくりでは長さ20メートル



福はうち、鬼もうち！

を超えるものが完成し、今年の恵方である「北北西」を向いて試食しました。

イベント中盤からはスポーツ少年団や煤孫ひな子剣舞、北上翔南高校鬼剣舞部、岩崎鬼剣舞保存会による公演を行いました。様々な世代による公演に、来場者のみなさんは見入っていました。

最後は餅まきを行い、盛況のうちに幕を閉じました。名残惜しそうにおに丸くんとハイタッチする子どもたちの姿が印象的でした。来年もみなさんとお会いできることを楽しみにしています。



来年もまた会おうね～♪

## 鬼カフェ

## ● 番外編Ⅱ



今回は3月31日で退任する二人の専任研究員の  
ちよっぴり長めのつづやきです。

4年前の4月…任用されてすぐ5月5日の「わくわくイベント」の担当になり、右も左も分からないままパニックになりながらも職員の皆さんにご指導いただきどうにか乗り越え改めているんな事が不安になったことが昨日の事のように思い出されます。私の主な担当は、春の「わくわくイベント」、夏期・冬期の「わんぱく講座」、冬の「福豆鬼節分会」でした。自分が岩崎出身で「鬼剣舞」が好きなこともあり、夏・冬の鬼っこわんぱく講座や「着衣体験」の担当になり今まで深く知ることのなかった「鬼剣舞」の歴史を学ぶ良い機会にもなりました。「鬼」に関しても、聞いたこともない世界の鬼面の話や祭事についても、学

芸員さんに詳しく教えてもらえて働きながらも歴史や文化を勉強する事が出来ました。他「わくわくイベント」や「福豆鬼節分会」では、イベントが大きく苦勞をする部分が多くありましたが、館のスタッフや地域の方々の協力を得て無事乗り切ることができました。その他「面作り」では、作った面に絵付けをしてもらう体験や、面を型から作り絵付けまでの体験をしていただきました。最初は「難しそう」とお話していたお客様から、帰りには「楽しかったよ」「上手に出来たよ」と喜んでもらえて、私自身も楽しく指導出来て嬉しくやりがいのある仕事でした。

最後にこの4年間ご協力・ご指導いただいた職員の皆さんや、一緒に苦樂を共にした専任研究員を始め、地域の方々や各芸能団体保存会の皆様と楽しく仕事が出来た事心より感謝申し上げます。これからも岩崎地区にある、子供から大人まで楽しみながら学べる「鬼の博物館」として充実してほしいと思います。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

(専任研究員 新井久子)

\*\*\*\*\*

私が担当する主な仕事として、張り子のお面作りとワークショップがあります。

張り子のお面は金ヶ崎のさわはん工房さんより教わった作り方で、鬼剣舞とカップの2種類から選ぶことができます。子どもからお年寄りまで毎年600～700人が体験する、当館では約17年も続く人気の体験です。張り子のお面の準備から体験の指導、時には館を飛び出して出前講座にも出向きました。

一方のワークショップは夏休みと冬休み期間に小学生を対象に行う、こちらも人気の事業です。楽しさだけではなく学びの部分も考えなければいけないので、毎回何をどんなふうに行うか、どうすれば年齢の違う子どもたちが楽しんで参加できるのか迷ってばかりいました。

そんな時にアドバイスしていただいた「自分がやってみたいと思うもの、興味を持てるものじゃ

ないと人に伝わらない」を心に、対応してきました。面作り、ワークショップどちらも直接体験者と触れ合うことができるやりがいのある仕事でしたが、他の事業と重なり忙しさのあまり笑顔が消えかけることもしばしば。そんな時でも「楽しかった!」「また作りたい!」など体験者の言葉に励まされ頑張ることができました。

迷ってばかりの4年間、至らぬ点多かったと思いますが、精一杯全力で走って来ました。お互いの仕事を支え合った専任研究員、迷った時にアドバイスをくださった職員や関係者の方々に感謝いたします。

来年度からは面作りと鬼剣舞の着衣体験が同日に体験できる「鬼ZZZの日」も開催します。もっともっと鬼の館が沢山のの人に愛される施設になるよう、東北(鬼門)の方角より願っております。(専任研究員 佐藤明子)

## 平成29年度事業のお知らせ

### 特別展・企画展

4月15日(土)～7月2日(日) 収蔵資料展～剣舞編  
 7月22日(土)～8月27日(日) お魔け屋敷Ⅱ  
 9月16日(土)～11月12日(日) 泣いた赤鬼クラフト展

### 第23回大乘神楽大会

6月11日(日)

### 鬼っこわんぱく講座

5月5日(金・祝) こどもの日わくわくイベント  
 7月～8月 夏期鬼剣舞体験(全5回)  
 1月～2月 冬期鬼剣舞体験(全5回)

### 鬼ッズプレイミュージアム

7月～8月 夏休みワークショップ  
 12月～1月 冬休みワークショップ  
 毎月第3日曜日 鬼ッズの日

#### 鬼ッズの日(毎月第3日曜日)

鬼剣舞の衣装を着たり、張り子のお面を作ったり、鬼ッズの日限定クイズ片手に展示室を探検してみよう!北上市の観光キャラクター「おに丸くん」にも会えるかも♪

鬼剣舞着衣体験 先着10人

開催時間:午前9時30分～11時

所要時間:約40分

料金:無料

和紙面作り 先着10人

開始時間:午後1時30分

所要時間:約1時間

料金:500円



※各開始時間15分前から受付で整理券を配布。鬼ッズの日以外に体験を希望する場合には別途ご相談ください。

### ハロウィンウィーク

10月23日(月)～31日(火)



### 鬼とにらめっこスケッチの会

12月17日(日)



じっくり見てみると鬼の顔っておもしろい!展示室の鬼とにらめっこしながら鬼をスケッチしてみませんか。作品は次年度の催し物案内の挿絵として使用します。  
 対象:小学生

### 福豆鬼節分会

平成30年2月4日(日)

「福はうち、鬼もうち」の掛け声で豆まきを行い、一年の福を呼び込みます。お振る舞いや芸能公演など、内容盛りだくさんの冬まつりイベントです。

### 鬼学講座

2月～3月(全3回)

### 芸能公演

4月～10月の第4日曜日の他

5月4日(木・祝)・5月14日(日)・8月14日(月)

10月1日(日)・11月5日(日)・12月3日(日)

3月25日(日)



### 逢魔が時ナイトミュージアム

9月2日(土)

※各イベントに関する日時、詳しい内容等はお問い合わせください。



## 事業報告

### ●企画展・特別展

<企画展>「津々浦々、鬼の国ニッポン」  
9月5日～11月6日 4,899人

### ●ハロウィンウィーク

10月24日～31日 872人

### ●芸能公演

11月6日 滑田鬼剣舞 観客 73人  
12月4日 谷地鬼剣舞 観客 92人

### ●鬼学講座

第1回2月19日 受講者 11人  
第14回鬼サミット参加報告  
鬼剣舞と奈良一言主神社  
第2回3月5日 受講者 11人  
民俗芸能の鬼たち 講師：阿部武司

### ●福豆鬼節分会

2月5日 観客 4,896人

### ●鬼ッズ・プレミュージアム 11月1日～3月10日

和紙面づくり (イベント等での面作りを含む総数) 参加者 82人  
出前講座2件 参加者 34人

#### <ちよこっとと工作>

11月5日 キーホルダーづくり 参加者 5人  
11月13日 缶バッジづくり 参加者 2人  
12月3日 キーホルダーづくり 参加者 1人

#### <鬼ッズ鬼剣舞の日>

11月26日 参加者 1人  
12月11日 参加者 5人  
12月23日 参加者 6人

#### <親子で鬼剣舞に変身の日>

2月12日 参加者 11人

#### <冬休みワークショップ>

1月9日 和紙面づくり 参加者 4人  
1月13日 鬼ッズチェアづくり 参加者 14人

### ●鬼っこわんぱく講座

冬期鬼剣舞体験 参加者 23人  
1月7日・15日・21日・22日・29日・2月5日

## 利用案内

**開館時間** 午前9時から午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

**休館日** ・12月～3月の月曜日  
・12月～3月の国民の祝日の翌日  
(土・日・月曜日の場合は火曜日)  
・館内整理日(11月27日～11月30日)  
・年末年始(12月28日～1月4日)

### 入館料

区分	個人	団体	共通観覧券
一般	500円	400円	700円
高校生	240円	180円	300円
小中学生	170円	120円	200円



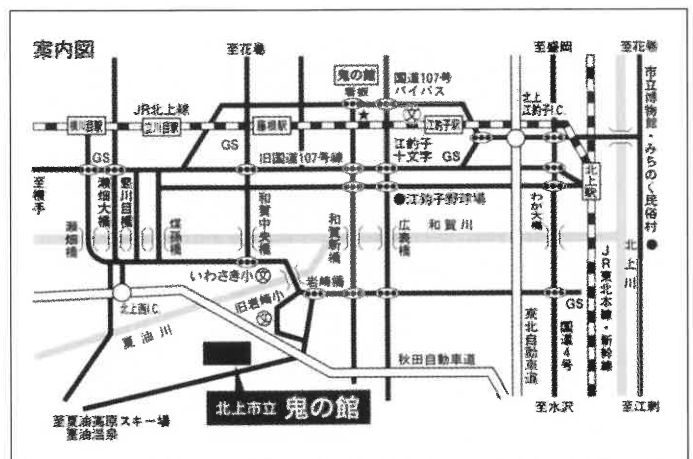
\*未就学児は無料  
\*団体は20名以上  
\*共通観覧券は鬼の館の他、北上市立博物館、北上市立利根山光人記念美術館でご利用いただけます。各施設1回ずつ観覧でき、有効期限は発効日より1年間です。

学芸ルームのかたすみで・・・

昨年の4月から、「鬼の館 Facebook ページ」を立ち上げました。主にイベントの告知や開催報告をしています。のんびり更新でしたが、平成29年度からはもう少し更新回数を増やしていきたいと思っています。ぜひ検索してみてください。

みなさんの「いいね!」をお待ちしています! (中)

鬼の館 Facebook



### 交通利用

・JR北上駅西口よりバスで約25分  
湯本温泉線「岩崎橋」下車徒歩約10分  
(平日のみ運行)  
・JR北上駅より車で約20分  
・東北自動車道「北上江釣子 I.C.」秋田自動車道「北上西 I.C.」よりともに車で約15分



## 北上市立鬼の館だより

第46号 2017. 3. 24

編集・発行 北上市立鬼の館

〒024-0321 北上市和賀町岩崎16地割131番地

TEL 0197(73)8488 FAX 0197(73)8508